



やらまいか

例会日：毎週火曜日 12：30 例会場：豊川商工会議所
 会長：大岩一仁 幹事：夏目雅康 SAA：大島嗣雄 会報委員長：太田 稔
 事務局：豊川市豊川町辺通 4-4 豊川商工会議所会館内 0533-86-2535 Fax0533-86-8889
 ホームページ <http://toyokawahoi.tank.jp> Email hoirc@sala.or.jp

本年度第 14 回 通算 1085 回 平成 20 年 10 月 14 日 (火) 晴

ゲスト 東三河分区ガバナー補佐 松井章悟さん 地区副幹事 近藤信之さん
 ガバナー補佐幹事 上村健介さん
 ビジター (なし)
 出席報告 川淵啓治委員長

会員総数	計算会員数	本日の出席者数	本日の出席率	9/30 修正出席率
54 名	43+8 名	36 名	70.6%	89.8%

司会進行 大島嗣雄 SAA

会長の挨拶及び報告 大岩一仁会長



こんにちは。まず、先週の金曜日は、豊川クラブとの合同ゴルフコンペにご参加頂いた皆さん、ありがとうございました。今回は、岩瀬パスト会長

にもご出席頂きました。今年の 6 月に 86 歳になられたということで、一緒にプレーしていても、あの体力と気力はすごいです。私も 86 歳になってもゴルフが出来ているといいなあと思います。岩瀬パスト会長、これからも宜しくお願いします。

それから、先週の新聞を読まれてご存知の方も多いと思いますが、東愛知新聞社の第 24 回社会賞に、我がクラブの加山さんの加山興業さん、そして近田さんのサンペールさんの受賞が決まったということで、社会貢献が認められての社会賞ですので、誠におめでとうございます。

本日の例会は、松井ガバナー補佐をお迎えしての例会でございます。例会に先立ち、会長幹事懇談会を 11 時半より行ない、ロータリー活動などのご指導を頂きました。例会後は、クラブアッセンブリーもあり、各委員会の活動についてもご指導を頂きまして、来る 10

月 28 日の片山ガバナー公式訪問をとどこおりなく終えたいと思っております。後ほど、松井ガバナー補佐の卓話を頂きます。どうぞ宜しくお願いします。

幹事報告 夏目雅康幹事

ウィークリー：新城 RC
 次回例会について
 例会後のクラブアッセンブリーについて

委員会報告

社会保険労務士会 (富田高子会員)
 労働契約法のセミナー開催について

ガバナー補佐訪問

卓話 ガバナー補佐 松井章悟氏

皆さん、こんにちは。豊橋 RC の松井でございます。この度、東三河分区のガバナー補佐を仰せつかりました。私の職業分類は靴の販売となっております、スポーツシューズのナイキの中部地区の販売の担当をしております。



本日はガバナー訪問スケジュールに先立ちまして、お邪魔をしております。会長幹事懇談会でいろいろとお話を伺ってありましたら、会長さんから岩瀬会員さんが86歳で大変お元気で、若い会員が圧倒されると聞きました。平均年齢が58歳の若いクラブで、86歳の大先輩がご活躍ということで、大変素晴らしいことだと思います。

さて、ガバナー補佐の役割は、片山ガバナーの意向をお伝えすることです。各クラブさんのご事情をお聞かせ頂き、ガバナーにお伝えして、次年度のガバナーにもお伝えします。

本日は、資料も配布させて頂いておりますが、地区の重点目標の一つ「ロータリー綱領の再確認」についてお話をさせて頂きます。ロータリー綱領を何回も読み返しましたが、難しい表現があります。その中に第2の職業奉仕について、「道徳的水準を高め、業務を品位あらしめること」とあります。私は、ロータリーは職業人の組織であり、その行く末は各人の職業にあるとでも書いて頂いた方がわかりやすいのではないかと思います。綱領のなかには、「奉仕の理想」という言葉が3回も出てきます。片山ガバナーが地区月信の8月号の中で、綱領について説明をしています。要約をすると「奉仕の理想というのは、経済的、技術的、倫理的に現時点で提供できる最良の奉仕にひとりひとりが託す理想である」と言われています。この「奉仕の理想」とか「超我の奉仕」というのを考えますと、ポールハリスの言葉になります。「私たちの生きる目的は何でしょうか？学ぶことです。何を学ぶために生きているのでしょうか？学ばなければならない唯一のことは、どうすれば自己にとらわれないようになるかということです。いかにエゴと決別するかを学びます。」この一つだけを人生で学ぶということとおられます。これについてお話をしたいと思います。

ロータリークラブの創立は1905年です。その2年前の1903年、40歳で亡くなりました愛知県出身の思想家・清沢満之が、「自己とは何か、自己にとらわれないということはどういうことか」について詳しく説いています。その思想を学ばれた位巳光児さんにお会いして、いろいろとお教え頂いております。位巳光児さんは、統合失調症で50年以上も悩まされた方で、十数年前に「宇宙意識の愛」に思い当たって、それ以来、恐れていた心から開

放をされました。今では心のインストラクターとして、24時間の無料電話相談などで活躍をされています。多くの方の心の悩みを救っておられます。自己とは、「肉体・心」と「根っここのころ」、「顕在意識」と「潜在意識」、「とらわれる心」と「とらわれない心」とあります。そして、「苦しみ・よく・みえ・まなび・おもいやり・よろこび」とあり、真ん中の「まなび」がポールハリスの言われる学ぶことだと思います。顕在意識やとらわれる心は、欲や見栄です。潜在意識やとらわれない心は、思いやりです。

こころのチャンネルをどこに合わせるかによって現れる現象が変わる。心には形がない。だから何にでもなる。狭いところに合わせると偏っていく。狭いとは、欲などです。広いところに合わせると宇宙意識になりますこれは、学びによってできるようになるのです。そうすると、思いやり、愛につながり、その時に、自己と決別できるようになります。これを、位巳さんに教えてもらい信じています。人間からは、苦や欲は、どうしても拭い去れないそうです。欲にかられて、汚染米や赤福の事件などになり、苦しみになるのです。「こころのチャンネルをどこに合わせるかによって現れる現象が変わる。人間は宇宙の宝庫とつながっている。全ての人、意識の深いところにつながっている。」を集合無意識といい、ユングの説です。

位巳光児さんの詩に「宇宙意識の愛」があります。「どこで誰がどんな生き方をしているか 一つの地球の上でいきているのだから 同じ思いで生きていける 一つの地球にささえられているのだから 自分の勝手に生まれてきたわけでもないのに 地球はちゃんと支えてくれる だから自分の勝手にいなくなっても 地球は全てを生かしてくれる 地球は地球で 勝手に太陽の周りを回っているわけではありますまい 地球も月も太陽も惑星も 自然は宇宙を しっかりとささえられている 人間の意志や意識のおよばないところで 自然は全ての調和の上で 生かしてくれる それは常に創造のよろこび だから自然はいつも輝いている そんな自然のささえがあればこそ 何があっても大丈夫 好きも嫌いも 競走も超え 何でも受入られて 自然と共に生きられる」ここで言う自然は、窓から見える景色も自然ですが、ここでは宇宙全体を自然ととらえています。生あるものは何故必ず

死ぬのでしょうか。それは、思いやりを成立させているからである。ここで言う思いやりは、貧しいものに豊かなものが、その余ったものを施すというだけでなく、必要ならば私の全てを全ての存在を捧げましょうという徹底した思いやりです。私たちは命を頂いて命をつないでいます。より豊に、より快適に、便利に速くという効率を追い求めるのは良いことですが、それだけを追い求めていくと近代文明は心を閉じる方向に向っていきます。人間は、うっかりした生き物で、しっかりした生き物ではありません。苦しみを作っている根源は、自分自身の執着心であります。心を開くというのは、宇宙意識の愛を開くと良いと言われていました。地球は24時間で一回りします。太陽の周りを一年365日で回ります。地球ができて46億年たってもずっと同じです。太陽系は天の川銀河の中を、秒速217kmで動いています。そのスピードで2億年以上掛かって、天の川銀河の中を一回りしています。その天の川銀河に一番近い銀河がアンドロメダM31で、一番近くても、光の速さ秒速30万kmで230万年掛かる距離だそうです。この銀河が2000億個ぐらいあるそうです。そんな話を聞くと宇宙ってとてつもなく大きいと思うわけです。この宇宙をイメージすると、宇宙意識の愛って法則性みたいなものがあって、支えあっていると感じられるようになるそうです。しかし、まだよくわからない部分がありますが、私は学び続けたいと思います。目の前にある仕事ばかりでなく、ちょっと広い目線で見ること必要ですし、このようにロータリーの例会で、週に一回、一時間、会員の皆さんと交流をすることも大事ではないかと思えます。故森泰樹パストガバナーが、ロータリーというのは、車のハンドルの遊びであり、洋服のゆとりですと言われていました。ロータリーは、普通に遊ぶのではなく、ゆとりで、取り組むと良いですと教えられました。私はロータリーを学びの場とすると同時にゆとりの気持ちで楽しみたいと思っています。ご静聴ありがとうございました。

地区副幹事 近藤信之氏

地区大会についてPRさせていただきます。来る11月15日16日にウェスティンナゴヤキャッスルにて地区大会が



行われます。楽しい大会にしたいと思っておりますので、是非、たくさんのご出席をよろしく願います。

ガバナー補佐幹事 上村健介氏

分区大会について紹介とお願いをさせていただきます。来年2月22日に、ホテルアークリッシュ豊橋にて分区大会を開催します。本年度の地区テーマ「持続可能な前進」について各クラブの活動について発表をして頂きたいと思っております。豊川宝飯RCさんの素晴らしい発表を期待しております。分区大会は、分区内の会員の研修、情報交換、親睦を目的とした大会です。この大会で東三河がさらにまとまることを願っております。皆様方のご協力を宜しく願います。



ニコニコボックス

その他

- 松井章悟さん ガバナー補佐訪問宜しく
- 近藤信之さん ”
- 上村健介さん ”
- 青木公貞さん メーキャップさせて頂き
- 大岩一仁会員 ガバナー補佐をお迎えして
- 大沢茂樹会員 ”
- 柴田 勝会員 誕生日を祝って頂き
- 森下武治会員 ”
- 半田富男会員 結婚記念日を祝って頂き
- 安藤佳和会員 初孫が誕生しました
- 富田高子会員 PR をさせていただきます
- 八木敏司さん お花をありがとう

クラブアッセンブリー

例会後に、理事・役員・各委員長が出席してのクラブアッセンブリーが行なわれました。



会報担当者：太田稔会員、樫山修一会員
このウィークリーは再生紙を使用しています。